

東北土を考える会 夏期研修会・総会を行ないました

～2022年9月5日開催～

2022年9月27日

コロナ禍を経て3年ぶりの開催となりました東北土を考える会。午前中は盛川農場(岩手県花巻市)の圃場にて畑作業機の実演会、午後には西部開発農産(岩手県北上市)に移動し情報提供とディスカッション、総会をそれぞれ行ないました。100名余りが参加し、久しぶりの再会にマスク越しながら笑顔がこぼれていました。

実演会の冒頭、永浦清太郎会長は「天候が不安定ななか、盛川農場様、西部開発農産様、作業機メーカー・販売会社の皆さまのおかげで開催できることを嬉しく思います。今年初めから地震があり各地で大雨が降り、台風も到来し、さまざまな災害が発生しています。そのなかで乾くのを待ってられないなど、限られた時間で効率よい作業が求められる時代を感じています。畑作業機を揃えたので、これから何を作っていくか、どういうふうに圃場を作っていくか、皆さんの経営のヒントを見つけていただければ幸いです」と述べました。120馬力以上の大型トラクターが7台並び、トラクターと作業機の紹介を頂きながら11通りの作業実演を実施し、参加者らにはその後、試乗タイムが設けられました。



永浦会長



《実演機一覧》

- JD6120M+フロントーニ スライドモアCSL180P
- クボタM7-132S1C-MLPHM1-J+スガノリボンローラーRBN3001
- MF7715S+マスキオ サブソイラーPC2-/5H
- JD6155+イマンツ サブソイラー/カルター
- MF7480+スガノ リバーシブルプラウR204CTB
- クボタM7-172+クバナランド リバーシブルプラウ150S
- イセキTJW1233+浅耕プラウR138AVAH
- JD6120M+マスキオ ロータリーハローC250PH
- クボタM7-132S1C-MLPHM1-J+イマンツ ロータリースペーダー
- JD6155+アルペゴ カットロータリG25BBI+マスカードリルシードW25AAI
- MF7715S+クーン パワーティラーEL162

《展示機一覧》

- ビコンジャパン ワイドスプレッダーROM1100G
- アマゾーネ ブロードキャスターZA-M1501
- マスカード 真空播種機W42ACI
- スガノ ロードメーカーRM220F





午後の座学研修では、農研機構 東北農業研究センターの冠秀昭氏に「東北農研における転作、水田の畑地化に関する取り組みの現況」と題した情報提供を頂きました。続いて「続ける、変える？ 水田の使い方」をテーマに会場を巻き込んだディスカッションが行なわれました。ファシリテーターを務めたのは、西部開発農産の清水一孝氏。事前に回答いただいたアンケート結果をもとに、初めて参加された方からは現状の取り組みや質問を伺い、水田転作・畑作の実践者である会員からは取り組み状況を聞くという巧みな司会進行により、会場が一体化した濃厚な2時間となりました。



冠秀明氏



研修会の後に開催された総会では、事務局と一体化して会の存続・運営に尽力し、総会の延期に伴い任期を延長してきた永浦会長から、清水一孝氏に会長のバトンが無事に受け渡されました。新たな役員体制で、会の発展・運営を行なっていくことを確認しました。今後とも、会の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



清水新会長(左)と永浦前会長(右)